

金三千七拾九百九拾五圓

雖形場地等... 互取除造船... 修築和器... 械法亦修... 立并引平... 候上七

豫算ト差引金二千三百九拾五圓七拾三錢五厘

仕拂増

右二建多費... 金六万三千四百... 年同ノ仕拂... 前左様ノ理... 有之収支...

明治十五年七月一日

第一号

主任

山田桂然

掛本儀

書記

山田桂然

別紙ニ載有... 營業突本... 農ノ具... 倉庫突本... 上番因難... 佃付可...

百廿二

山田桂然

印

五十九万五千九百餘元貸付營業空室一ノ部事務上
ニテアリ右ノ部ニ見付自派之予課ノ部ニテアリ
大抵ニ行リテ云云ナキ極度官中聽許出来可然然
七條長之ヲ裁止ス

津指之條

何越河而復奉

會計検査及乃天能者一週

参照

營業資本増額之儀ニ付
工部省側

(全文略ス)

明治廿九年十月

側ノ趣ハ十四十五年交ニ金部指付同(一ノ年
金指付同宛)可下渡候条其分配方事
業ノ伸縮度停等取調及ニ可申出等
明治廿九年三月三日

泰照

御達按

工 部 省

其省營業資本へ金貳拾萬圓増額ノ
儀本年三月三日聞届置候處右ノ内
拾万圓ハ大蔵省ヨリ受取餘ノ拾万
圓ハ倉庫資本ヨリ減シ營業資本へ充
用可致此旨更ニ相達候事

明治十五年六月八日

會計検査院へ届牒

参照

工部省第百庫資本出納及正

之儀上申

至文略

會計検査院長岩本直俊

明治十四年五月九日

右大臣三條實美殿

御達按

工部省

工部省第百庫資本額ノ儀燈臺學路ノ二
局ヲ除キ其化ハ簿ヲ學業資本額ハ台
係作業條例ニ基キ整理可キ上本廳案

度局資存金壹萬五千九百三拾九圓三
七錢。其物品各部局へ相渡し、仲人金
銀収次第又蔵者へ納付可ふ以旨お達
候事

明治十五年二月九日

右取之臣

明治十五年七月八日

第一局

主任



属

掛参議

書記官

別紙工部省伺葵町電信分局ニテ盗
難、罹ル金負勘定上棄捐ノ件ハ事
實無余儀次第ニ付御聽許相成可
然哉尤案ヲ付シ仰高裁候也

但大蔵省副申科目記載方ノ儀ハ